

本の万華鏡「ことのこと一箏と箏曲一」を公開しました♪

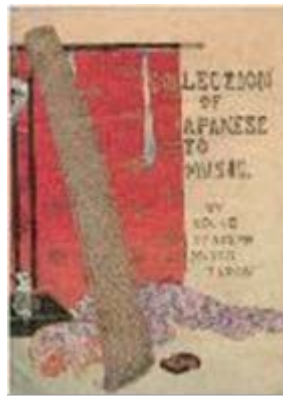
国立国会図書館ホームページでは、様々なテーマを当館の蔵書を使って紹介するミニ電子展示「本の万華鏡」を公開しています。3月21日（火）から、第24回「ことのこと一箏と箏曲一」を公開しました。

箏は日本を代表する伝統的な楽器の一つです。今回の展示では、箏に関する絵図や人物を取り上げ、中国から伝来した箏が、現在の箏曲というジャンルに発展するまでの歴史をご紹介します。箏曲については、「歴史的音源 (<http://rekion.dl.ndl.go.jp/>)」データベースに収録されている「春の海」などのデジタル化音源を聞くこともできます。当館の豊富な資料を、目と耳でお楽しみください。

■ 取り上げた資料の一部（下の URL から詳細な画像、資料の中身をご覧ください。）



歌川豊国「三十六ばんつゞき役者十二つき」より、三代目坂東三津五郎が箏を弾いている錦絵（出典：豊国画『初代豊国錦絵帖』文化頃 <請求記号 寄別 2-6-2-6>）



文部省音楽取調掛によって発行された最初の五線譜箏曲楽譜集（文部省音楽取調掛編『箏曲集』文部省編集局，明治 21 <請求記号 16-41>）



「春の海」等、数々の名曲を作った宮城道雄（出典：宮城道雄『夢乃姿』那珂書店，昭和 16 <請求記号 914.6-Mi734 ウ>）



本の万華鏡

<http://www.ndl.go.jp/kaleido/>

■ 報道機関の方のお問い合わせ先

国立国会図書館 総務部 総務課 広報係 03-3506-5103（直通）